様式第８号

誓　　　　約　　　　書

　当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、上市町が実施する入札参加資格審査申請を行うに当たり、次の１及び２のいずれにも該当していないこと並びに今後についても該当しないことを誓約します。なお、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。また、貴町から求められた場合には、当方の役員等名簿（役職名、氏名、性別、生年月日及び住所の一覧表）を提出すること、並びにこれらの提出書類から確認できる範囲での個人情報を上市警察署に提供することについて同意します。

１　地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第 167条の４第１項第３号に規定する暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第32条第１項各号に掲げる者（※１）

２　上市町暴力団排除条例（平成24年上市町条例第１号）第６条に規定する暴力団員又は暴力団（※２）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者として富山県暴力団排除条例に関する規則で定める者（※３）

　　年　　月　　日

上市町長　　　　　　　　殿

所在地

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

電話番号

※１ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（抜粋）

（国及び地方公共団体の責務）

第32条　国及び地方公共団体は、次に掲げる者をその行う売買等の契約に係る入札に参加させないようにするための措置を講ずるものとする。

⑴　指定暴力団員

⑵　指定暴力団員と生計を一にする配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）

⑶　法人その他の団体であって、指定暴力団員がその役員となっているもの

⑷　指定暴力団員が出資、融資、取引その他の関係を通じてその事業活動に支配的な影響力を有する者（前号に該当するものを除く。）

※２　上市町暴力団排除条例（抜粋）

（定義）

第２条　この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

⑴　暴力団　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。次号において「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。

⑵　暴力団員　法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。

⑶　暴力団員等　暴力団員又は暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者をいう。

※３　富山県暴力団排除条例に関する規則（抜粋）

（暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者）

第３条　条例第６条に規定する富山県公安委員会規則で定める者は、次に掲げる者とする。

⑴　暴力団員を、取締役等として又は事実上、その事業の経営に参加させている者

⑵　自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は他人に損害を加える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している者

⑶　暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団組織の維持、運営に協力し、若しくは関与している者

⑷　暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

⑸　相手方が暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用している者